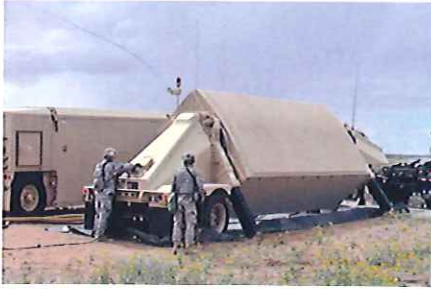


京都への米軍基地の設置を問うシンポジウム



上写真: 日米政府が設置しようとしているXバンドレーダー。160名の米兵と軍属が配備される。



左写真: 米軍基地設置予定地の下の海食洞とすぐ近くの欄田。上写真は、12月15日の1200人が参加した京丹後でのデモ。

特別報告

キャサリン・ジェーン・フィッシャーさん

(米兵による暴行事件の被害者としてたたかい
続けています。オーストラリア出身)



パネルディスカッション

パネリスト

藤岡 惇氏 (立命館大学教授)

竹下 岳氏 (しんぶん赤旗記者)

寺岡 敦子氏 (電磁波・環境関西の会幹事)

コーディネーター

戸田 昌基 (府民の会事務局長、京都平和委員会理事長)

あいさつ

尾崎 望 (京都に米軍基地いらない府民の会共同代表、
世直し府民ネットワーク)

2013年9月に京都府知事や京丹後市長が基地設置に協力することを表明して以降、米軍基地設置予定地域では、防衛局による住民の安全安心問題への説明はなくなり、地権者との賃貸借契約が強引に進められました。政府は、今春以降に基地設置へ工事が始めるとしています。

しかし、これまでに指摘されてきた米軍基地設置の問題点は解決されていません。環境評価の実施はもとより、住民の安全安心を確保するための具体策は何も進展していません。

シンポジウムでは、あらためて米軍基地の問題点を明らかにし、基地設置を許さない声を高めるために開催します。環境評価(日本環境管理基準(JEGS))、軍事的側面、安全・安心問題、そして、自治体首長の役割を明らかにしていきます。

ぜひ、ご参加ください。

とき
3月4日(火)

午後6時30分 開会

ところ

キャンパスプラザ京都5階 第1講義室
(JR 京都駅西・ビッグカメラ向い)

資料代:300円



米軍専用レーダー基地の撤回を求める京都府民の会(略称:京都に米軍基地いらない府民の会)

お問い合わせ: 京都共同センター(京都総評内) 電話 075-801-2308 Fax075-812-4149 2014年